

ほんじがはら

言葉みがき 心みがき

平成28年度 No.3

平成28年6月21日

尾張旭市立本地原小学校
尾張旭市南新町中畑252番地
TEL:0561-53-2702

校長 水野 博文

「学校公開」には、お忙しい中ご来校いただき、ありがとうございました。4月の授業参観から2か月が過ぎ、子どもたちの成長を感じていただけたでしょうか。

さて、子どもたちに、集会の話や掲示で、「言葉みがき 心みがき」ということを呼びかけています。みんなが気持ちよく過ごすために、言葉の使い方は大切です。

相手が笑顔になる言葉もあれば、相手を嫌な気持ちにさせる言葉もあります。よりよい言い方を考え、言葉をみがくことで、思いやりの心もみがかれると思います。

たとえば、相手に何かしてほしい時は、命令言葉ではなく、ていねいな言い方をします。間違えた時や失敗した時に笑ったり、からかったりしない。いやなあだ名や悪口は言わない。反対に、あいさつや「ありがとう」「ごめんなさい」は、どんどん言う。体育の授業や部活動の練習で「がんばれー」という声が校長室まで聞こえてくるのは、とてもさわやかです。

先日行われた第1回家庭教育学級でも、同じテーマでイライラ言葉をポジティブ言葉に言い換えようという話をしました。たとえば、「あなたが悪いんでしょ」→「どうしたらいいかな」とか、「つべこべ言わない」→「あなたはそう思うのね」、「うるさい」→「ちょっと聞いてくれる」というように。

子どもたちが言葉の使い方を振り返り、やさしい言い方ができるよう願っています。

ご家庭でもご協力をお願いいたします。

防犯ブザーの点検

防犯ブザーは、危険を察知した時に大音量の鳴動などにより、周囲の人々に向けて通知したり、連れ去りなどの犯罪者を退散させたりする防犯用品です。万一の際に防犯ブザーの効果的な活用がなされるよう、防犯ブザーの点検をし、不備がある場合は保護者負担で交換してください。

「全力」の 素晴らしさ

尾張旭市小学校陸上記録会が、5月26日（木）に予定通り開催されました。当日は天気が心配されましたが、幸い雨が降ることなく、本地っ子はこれまでの練習の成果を発揮し、全力でがんばりました。広い南グランドで躍動する本地っ子の姿は、とても輝いていました。

練習には、多くの5・6年生が参加していました。短い期間でしたが、全力を尽くして練習をしてきました。陸上部に参加した子たちは、練習や記録を通して多くのことを学んだと思います。



入賞 男子100m走 第1位 男子400mリレー 第3位 女子走り幅跳び 第3位